

水産業振興に向けた努力を

意欲的な気運を助成

産業振興



日山忠郎議員



新鮮な海産物をPRした「山田カキまつり」
水産業の新たな振興策として期待されます

質問 水産業の振興には販路の拡大が課題であるが、生産者と消費者のコミュニケーションの場を創造することも大切である。町内の漁業者、水産加工業者、漁協、商工関係者、観光業者が連携する産業振興グループの組織づくりを町主導で進めることはできないか。

沼崎町長 本町の漁業は、生産者と消費者のコミュニケーションの場が不足していると認識している。

今回、山田の魅力発信実行委員会の主導で開催される「山田カキまつり」は、町内五漁協の生産者が消費

者に水産物をPRする場であり、今後も毎年開催されるよう支援していきたい。

町外への消費拡大は漁業者、水産加工業者それぞれが努力して実績をあげている。友好親善都市の千葉県山田町で開催される「ふれあい祭」には、町観光協会の特産品を仕入れ販売していたが、昨年は一加工業者が保冷車で海産物を持ち込み販売している。このような意欲的な気運を助成し、町内の各業者が共通の目標にむけ結集できるよう町としてコーディネートしていきたい。

町の考えを聞く

学校教育

総合的学習の成果は

自分の生き方を考えることができた

質問 総合的な学習などで育んだ「生きる力」は、今年度の卒業生の進路に影響が見られるか。

松尾教育長 学校からの報告では新教育課程実施前の生徒と比べ、次の点で違いが顕著に見られる。

- ①点数に必要以上に左右されず進路を決めている。
- ②将来の希望が夢のような曖昧なものではなく、具体的である。
- ③先の先まで見通しを立てた上で進路を決めている。

このことは、総合的な学習の時間で自己選択の機会が多くあったこと、また、体験学習を自分との関わりでとらえ直し、生き方を考える機会が多かったことなどが影響していると考えられる。

文部科学大臣から「総合的学習の時間」の適正な授業数の検討など現行の学習指導要領の全面的見直しが必要とされているが、改正がされるまでは現行の指導要領のねらいに基づいた教育を推進していく。



総合学習の時間では、自衛隊からプレゼントされた南極の水で自然のすばらしさを学習しました（山田南小学校）